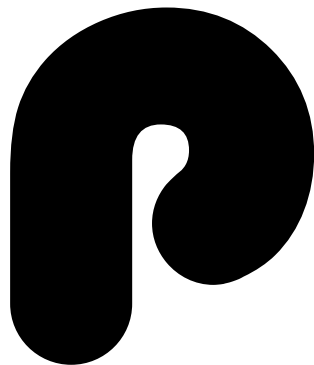


キミのCODEが未来を変える



**GUNMA
PROGRAMMING
AWARD
2017**

**2017.4.1
FINAL STAGE**

ぐんまプログラミングアワード 2017 in 前橋テルサ

キッズ部門

小学生がオリジナルゲーム制作

テクニカル部門

出るか未踏!? 4時間の頭脳戦

アプリ部門

目指せクリエイター! 白熱のプレゼン

インターネットでLIVE中継

13:00~

GPA公式ウェブサイトから <https://www.gp-award.jp>



●主催 / 上毛新聞社 ●特別協賛 / (株)クライム CLIMB ●共催 / 前橋市、前橋市教育委員会

●協賛 / (株)ジェイアイエヌ、(株)コシダカホールディングス、NECソリューションイノベータ(株)、共愛学園前橋国際大学、(株)群電、(株)ジーシーシー、(株)ソウワ・ティライト、高崎商科大学、中央カレッジグループ、(株)日東システム開発、朝日印刷工業(株)、くんぎんシステムサービス(株)、(株)ドコモCS群馬支店、(株)本島ビジネスセンター、(株)両毛システムズ ●後援 / 総務省、群馬県、群馬県教育委員会、群馬県情報サービス産業協会(GISA)、共愛学園前橋国際大学、高崎商科大学、前橋工科大学、中央カレッジグループ、(一社)みんなのコード、(株)共同通信社 ●協力 / (株)ブレインファーム

●問い合わせ先 / 上毛新聞社事務局 Tel. 027-254-9955



プログラミング人材育成 群馬から

ぐんまプログラミングアワードは、プログラミングの力を持った人材を募集し、アイデアや技術を評価・表彰したり、子供たちや学生がプログラミングしている様子を新聞やインターネットで発信します。プログラミングへの県民・国民の関心を高め、教育の普及と人材育成を目指します。

FINAL STAGE 2017.4.1 in前橋テルサ

公開最終審査

審査部門

	キッズ部門	テクニカル部門	アプリケーション部門
競技内容	ゲームや動画などのソフトのアイデアを競います。	プログラミング問題の正答数と回答スピードを競います。	アプリケーションのアイデアと完成度を競います。
ファイナリスト数 (1組 1~3人)	小・中学生 10組	小~大学生・専門学校生 22組	小~大学生・専門学校生 5組

主なタイムスケジュール

- 13:00 オープニング
- 13:20 キッズ部門プレゼンテーション
- 14:00 アプリ部門プレゼンテーション
- 15:00 テクニカル部門競技実況中継
- 16:00 審査結果発表・表彰式

審査員

- 桜井 俊 氏 前総務省事務次官
- 吉澤 和弘 氏 (株)NTTドコモ代表取締役社長
- 金井 修 氏 (株)クライム代表取締役社長
- 鈴木 維一郎 氏 (一社)共同通信社情報技術局次長・将来技術開発室長
- 本間 和明 氏 (株)RucKyGAMES代表取締役(「ぐんまのやほう」開発者)
- 利根川 裕太 氏 (一社)みんなのコード代表理事
- 北村 幸雄 氏 (株)上毛新聞社代表取締役社長

GUEST (ゲスト・解説)

厚切りジェイソン

[ワタナベエンターテインメント所属]

「Why Japanese people!」の絶叫ネタで人気の米国出身お笑い芸人。IT企業の役員も務め、NHKで昨年放映の教育番組「WHY!?プログラミング」に出演するなど幅広く活躍。



観覧希望者について

2月20日(月)より、GPAホームページで受付を行います。

受付期間 2月20日(月)~ 3月8日(水)

定員 200名

※応募多数の場合は抽選とし、招待券の発送をもって当選の発表とさせていただきます。